

# LB USBロック Lite 利用方法について

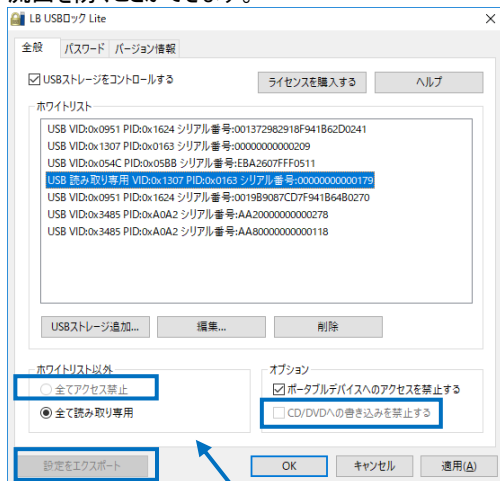
手軽に情報漏洩対策ができるフリーソフト

このドキュメントは『LB USBロック Lite』の利用方法について説明します。

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| 1. LB USBロック Liteについて | 4. 動作の確認    |
| 2. インストール             | 5. 設定の変更    |
| 3. 初期設定               | 6. アンインストール |

## 1. LB USBロック Liteについて

『LB USBロック Lite』は、USBフラッシュメモリー等のUSB接続ストレージの利用を制限するためのツールです。本製品を導入すると、ホワイトリスト(許可リスト)に登録された機器以外のUSBストレージはすべて「読み取り専用」となるため、USBを経由したデータの流出を防ぐことができます。



本製品は『LB USBロック Plus』の一部の機能を制限した Lite バージョンとなり、制限された機能の設定は上図のようにグレースアウト表示となります。制限された機能については、「ライセンスを購入する」をクリックすると『LB USB ロック Plus』の製品情報ページ／購入リンクが表示されますので、ご参照ください。

### <動作環境>

○対応OS	日本語Windows 10/8.1/7/Vista
○対応機種	上記OSが正常に動作するPC(PC/AT 互換機)
○CPU	1GHz以上のインテルPentium互換CPU
○メモリー	1GB以上
○ディスク容量	5MB以上
○その他	USB機器および利用可能なUSBポート(2.0以上)

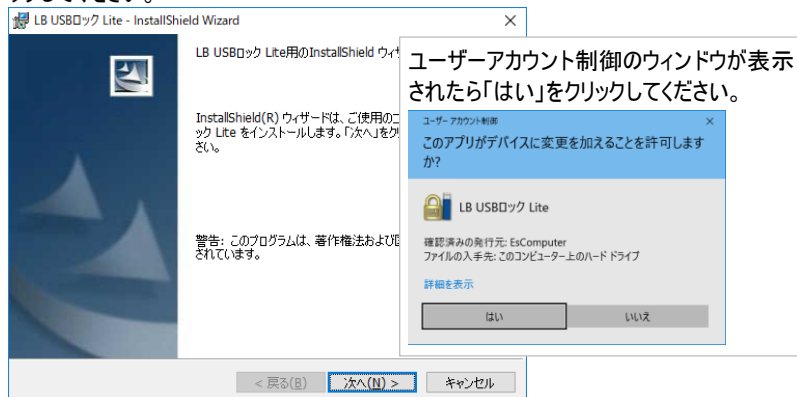
### <注意事項>

- 本プログラムのご使用方法他、ユーザーサポートはお受けしておりません。またパスワードの紛失に関するお問い合わせにも対応しておりません。
- 本プログラムのご利用による直接的、間接的に発生した損害に対して(株)ライフポートはいかなる責任も負いません。
- ストレージ領域を持たないUSB機器の制御をすることはできません。
- 機器の識別情報(ベンダーID、プロダクトID、シリアル番号)を持たない機器を個別に制御することはできません。
- USBハブを使用すると、ホワイトリストへの登録ができない場合や、許可されているUSBストレージが使用できない場合があります。
- USB機器を制御する他のソフトウェア製品と併用することはお勧めしません。
- アクセスの制御、設定の変更はセーフモードでの実行時には動作しません。
- 「LB USBロック」、「LB USBロック Plus」、「LB USBロック Pro」がインストールされている環境に本製品をインストールすることはできません。また、「LB USBロック Lite」にこれらの製品を上書きインストールしてアップグレードすることもできません。

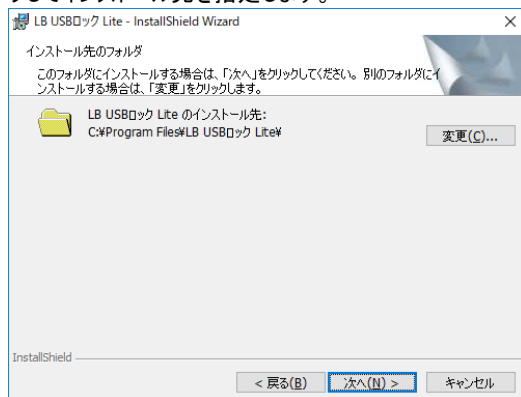
## 2. インストール

インストールは管理者権限でWindowsにログオンしてから実行します。

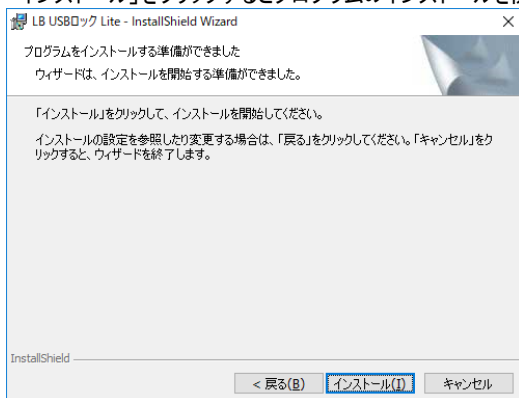
1. USBロックLite.exeを実行すると、インストールウィザードが起動します。「次へ」をクリックしてください。



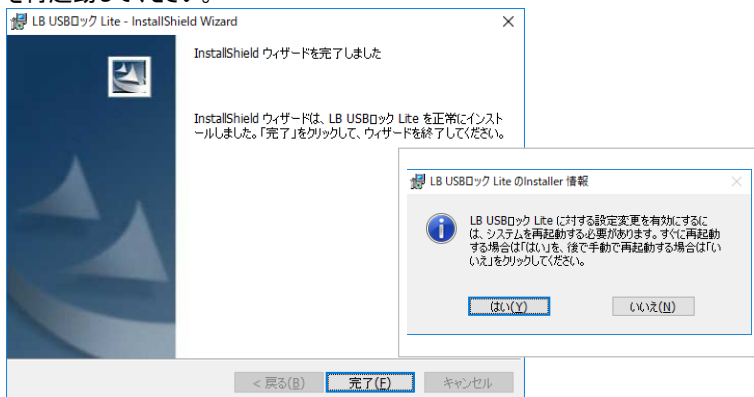
2. インストール先を確認して「次へ」をクリックします。変更する場合は、「変更」をクリックしてインストール先を指定します。



3. 「インストール」をクリックするとプログラムのインストールを開始します。



4. 完了をクリックすると、システムの再起動を促すメッセージが表示されます。システムを再起動してください。



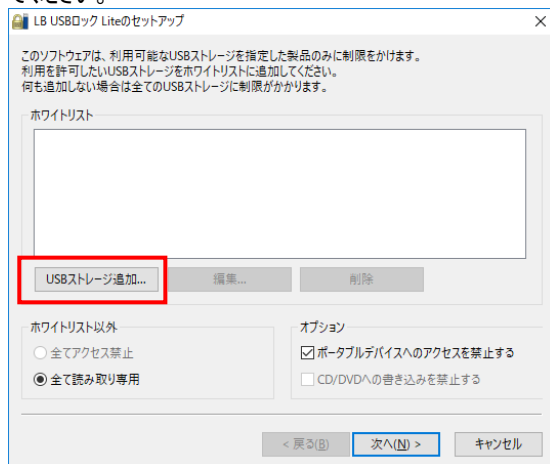
「LB USB ロック Lite」を利用するためには、システムの再起動後に初期設定(次頁以降を参照)を行う必要があります。

### 3. 初期設定

インストール後、システムを再起動してWindowsにログオンすると、デスクトップに初期設定画面が表示されます。

『LB USBロック Lite』を利用するために以下の手順で初期設定を済ませてください。

1. 利用を許可するUSBストレージをPCに接続して、「USBストレージ追加」をクリックしてください。



#### セットアップ画面の説明

ホワイトリスト	登録済のUSBストレージがこのリストに表示されます。初期状態では、リストには何も表示されません。
全てアクセス禁止 (※)	リストに表示されたもの以外のUSBストレージはアクセス禁止となります。
全て読み取り専用	リストに表示されたもの以外のUSBストレージは読み取り専用となります。
ポータブルデバイスへのアクセスを禁止する	USBストレージとして認識されない、一部のスマートフォンや携帯音楽プレーヤーのアクセスを禁止します。
CD/DVDへの書き込みを禁止する(※)	CD、DVDディスクへの書き込みを禁止します(USB接以外のドライブも含まれます)。

※ グレーアウト表示の項目は Lite 版では利用できません。

『LB USB ロック Plus』または『LB USB ロック Pro』をご購入ください。

2. 「USBストレージ追加」画面が表示されます。「参照」をクリックしてください。

USBストレージ追加

ホワイトリストに追加するUSBストレージを指定してください

USBストレージ情報

ベンダーID: 0x:

プロダクトID: 0x:

シリアル番号:

製造者:

プロダクト:

属性

読み取り専用

#### 「USB ストレージ追加」に表示される内容

ベンダーID:	ハードウェアのベンダーID	
プロダクトID:	製品のID番号	
シリアル番号:	製品のシリアル番号	製造者、製品名が表示されます(必要に応じてチェックしてください)
製造者:	ハードウェアの製造会社名	
プロダクト:	製品名	

3. 現在接続中のUSBストレージが表示されます。ホワイトリストに追加するストレージを選択して「OK」をクリックします。

USBストレージ

USBストレージ一覧

USB 大容量記憶装置

USB 大容量記憶装置

詳細情報

USB 大容量記憶装置

Sony Storage Media USB Device

汎用ボリューム - (F:)

F:

ベンダーID: 0x:054C

プロダクトID: 0x:05BB

シリアル番号: EBA2607FFF0511

製造者: Sony

プロダクト: Storage Media

4. 選択したUSBストレージのベンダーID、プロダクトID、シリアル番号が表示されます。登録内容が正しければ「OK」をクリックします。

5. 登録内容を確認して、「次へ」をクリックします。

6. ホワイトリストの変更やプログラムのアンインストールから保護するためのパスワードを設定して「次へ」をクリックします。

※ パスワード設定は必須です(初期設定完了後に変更や削除可能)。

この設定の変更とアンインストール時に要求するパスワードの設定ができます。  
パスワードの代わりにUSB機器を設定することもできます。  
両方にチェックを入れると、2要素認証または合い鍵にすることができます。

パスワード

パスワードを設定する

パスワード

パスワード確認

USB機器

USB機器を設定する

ベンダーID:  
プロダクトID:  
シリアル番号: 選択...

オプション

USB機器とパスワードのどちらか片方だけでロックを解除できる (合い鍵)

ロックを解除するために、USB機器とパスワードの両方が必要 (2要素認証)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「USB 機器」と「オプション」は本製品では利用できないためグレーアウト表示となります。これらの製品は「LB USB ロック Plus」で利用することができます。

#### USB 機器

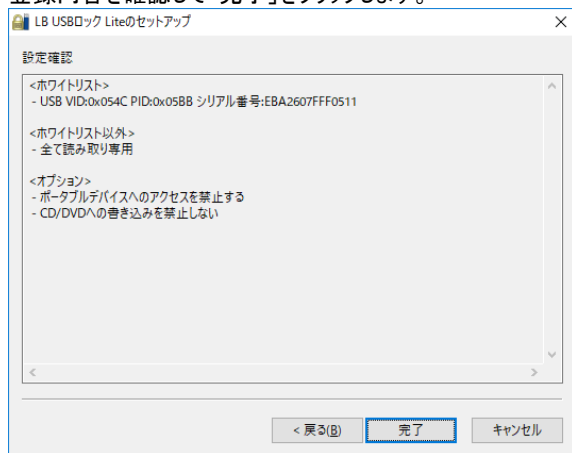
パスワードに加えてUSB 機器を設定変更/アンインストールの保護に利用できます。

#### オプション

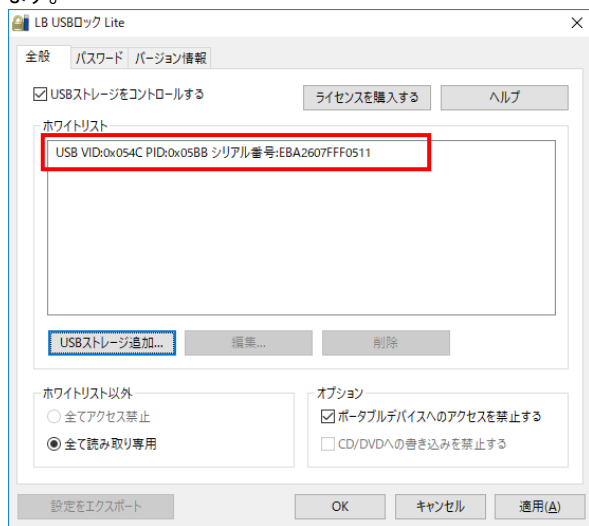
USB 機器を認証用に設定する場合、パスワードの合鍵にするか、USB 機器とパスワードの両方が必要な 2 要素認証のどちらかを選択することができます。



7. 登録内容を確認して「完了」をクリックします。



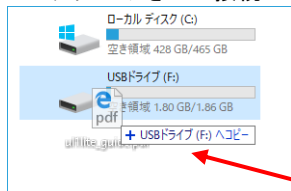
8. 登録が完了すると「全般」タブの「ホワイトリスト」に登録した機器の情報が表示されます。



## 4. 動作の確認

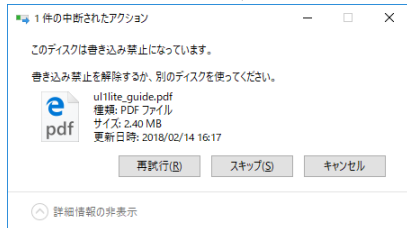
### <ホワイトリスト>

リストに登録したUSBストレージをPCに接続して、デスクトップ上のファイルをUSBストレージへコピーしたり、移動したりして通常通りにデータの書き込みができることを確認します。登録済みのストレージへの書き込みが確認できたら、次に、ホワイトリストに登録していないUSBストレージをPCに接続して、上記と同様にデータの書き込みを実行してみます。



デスクトップ上のデータをコピーしてみます

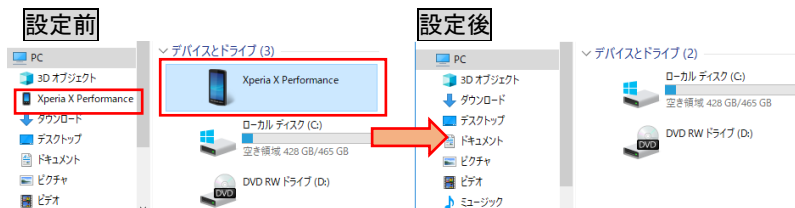
ホワイトリストに登録した機器以外のUSBストレージはすべて「読み取り専用」になるため、以下のようなメッセージが表示されてデータを書き込むことはできません。



### <ポータブルデバイスへのアクセス禁止>



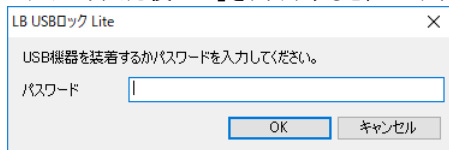
設定すると、エクスプローラー上の表示が消えてスマートフォン等にアクセスすることができなくなります。



## 5. 設定の変更

ストレージのコントロールや認証方法等の設定内容は「スタート」から「LB USBロック Lite」を選択すると、パスワード入力ウィンドウが表示されます。

パスワード入力後「OK」をクリックすると、ユーティリティーが起動します。



### <ホワイトリストの編集とプログラムの動作>

「全般」タブから変更するストレージを選択して「編集」をクリックします。

チェックを外すとUSBストレージの制御を停止します(すべてのストレージが利用可能になります)。アンインストールせずに一時的に機能を停止する場合に利用します。

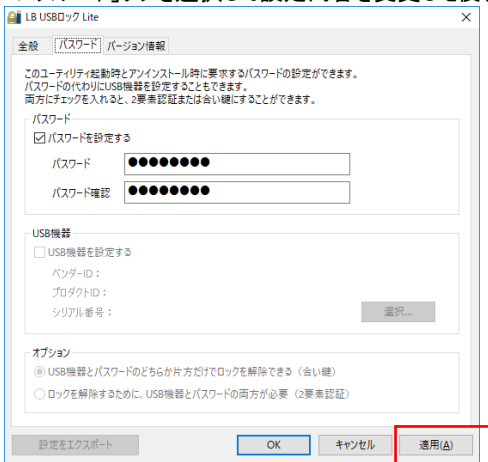
設定変更後は「適用」をクリックして変更内容を確認する必要があります。

### ホワイトリストの編集

USBストレージ追加	新しいUSBストレージをホワイトリストに追加します。追加する機器をPCに接続した状態でクリックします。
編集	登録済のUSBストレージの登録内容を変更します。
削除	登録済のUSBストレージをリストから削除します。

## <パスワードの変更>

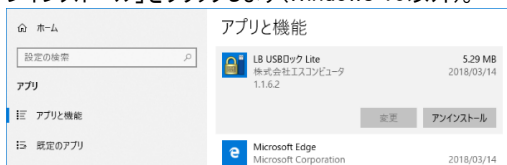
「パスワード」タブを選択して設定内容を変更した後、「適用」をクリックします。



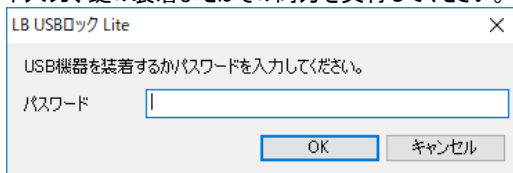
## 6. アンインストール

アンインストールは管理者権限でWindowsにログオンしてから実行する必要があります。

1. Windowsの「設定」-「アプリ」-「アプリと機能」から「LB USBロック Plus」-「アンインストール」の順に選択します(Windows 10)。  
「コントロールパネル」-「プログラムと機能」から「LB USBロック Plus」を選択して「アンインストール」をクリックします(Windows 10以外)。



2. アンインストール保護のためのパスワードやUSB鍵を設定している場合は、パスワード入力、鍵の装着またはその両方を実行してください。



3. アンインストールを完了するためにシステムを再起動してください。

